



Pon's

PON'S
2025年

48

医療法人一祐会
藤本病院グループ
広報誌『ポンず』

CONTENTS

- 3 藤本病院の
リハビリテーション vol.1
- 8 一祐会ニュース
- 14 外来サービス満足度調査
- 16 寝屋川シリーズ vol.9
- 18 表紙作品の紹介
- 18 ポンちゃんニュース！
- 19 藤本病院グループ施設紹介

広報誌『ポンず』は

寝屋川市に暮らす皆さんの健康促進を目的に医療・介護をはじめとするヘルスケアに関する情報を発信するとともに、藤本病院グループ施設「藤本病院」「介護老人保健施設 ハーモニィ」「サービス付き高齢者向け住宅 シンフォニィ」「藤本病院訪問看護ステーション」「藤本病院居宅介護支援事業所」の情報を掲載いたします。



ポンちゃん

『ポンず』というタイトルは、藤本病院受付にいるスッポンの「ポンちゃん」から名付けられました。ポンちゃんがキャラクターとなり、当広報誌を案内します。

3 藤本病院のリハビリテーション科 vol.1

8 一祐会ニュース

- ・ 藤本病院グループ 70 周年記念イベントを開催（一祐会）
- ・ 2025 年度 TQM 活動発表大会を開催（一祐会）
- ・ 敬老会が開催されました（シンフォニィ）
- ・ 『入退院のご案内』が新しくなりました（藤本病院）
- ・ 津田作業療法士、「望が丘ランチ」で講演をしました（ハーモニィ）
- ・ 「ハーモニィ運動会」を開催（ハーモニィ）

14 外来サービス満足度調査

16 寝屋川シリーズ vol.9 「Sugar daisy」

18 表紙作品の紹介

18 ポンちゃんニュース！

19 藤本病院グループ施設紹介

藤本病院の

リハビリテーション vol.1

～退院後の自立した生活を目指して～



病院では近年、病気やケガで入院す

ると早期離床（寝たきり状態から脱すること）を目指し、次の日からリハビリテーション（以下、「リハビリ」と略）を開始することもあります。「そんなに早く身体を動かして良いのか？」と心配になる方もいるかもしれませんが。

今回は、リハビリを早く始めることのメリットの他、リハビリとは何かについて、藤本病院リハビリテーション科の今川裕二 科長にインタビューしました。

ーリハビリとは

そもそも何でしょう。

今川 例えば骨折で入院した場合、ケガが治るまでベッドで寝たきり（安静臥床^{あんせいふく}）でいると、退院時に、全身の筋力が低下していて、骨折が完治しても元の生活に戻ることが難しくなります。

安静臥床が及ぼす全身への影響 (廃用症候群)

1. 筋骨格系
筋量減少／筋力低下
骨密度減少／関節拘縮 など
2. 循環器系
循環血液量の低下／静脈血栓
最大酸素摂取量低下 など
3. 呼吸器系
肺活量低下／咳嗽力低下^{がいそう} など
4. 消化器系
便秘等／食欲低下 など
5. 泌尿器系
尿路結石／尿路感染症 など
6. 精神神経系
せん妄／睡眠覚醒リズム障害 など
7. 嚥下系
誤嚥性肺炎 など

また、認知機能の低下や廃用症候群など、二次的リスクも高まります。

そこで、リハビリの療法士が介入し、身体の動きを取り戻すために運動やストレッチを行ったり、食事や着替えなどの日常動作の練習の他、話す・聞く・飲み込むなどの機能の改善を行い、退院後もできるだけ自立した生活が送れるように支援します。



●藤本病院 リハビリテーション科

いまがわ ゆうじ

科長 今川 裕二 理学療法士

趣味：絵画、健康のための散歩

リハビリは、病気やケガ、加齢によって生じた心身の機能障がいに対し、可能な限り、その能力を回復もしくは維持していくことで、日常生活や社会生活を再び自分らしく送れるようサポートすることです。

1日でも使わないと筋肉量は低下し始めます。寝たきりの状態が1週間続くと、全身の10%の筋肉が落ち、元に戻すには、その3倍の時間がかかると言われていきます。

そこで、病院では手術後にできるだけ早くリハビリを開始することが元の生活に戻る上で重要とされています。

— それにしても、次の日からリハビリを始めて大丈夫なんですか？

今川 全ての患者さんが次の日からリハビリを開始するわけではありません。あくまで、医師がリハビリ可能と判断した場合のみで、身体を動かすことが危険なとき、縫合部位や骨の固定が安定していないときは、ベッドでの安静が優先されます。手術した部位は不安定で、身体を不適切に動かすと悪影響が出ます。そこで、患部以外を動かして血流を促したり、筋肉が固まるのを防ぐことから始めます。

当院では2024年に急性期病棟でのリハビリ（通称…急性期リハビリ）

を年間延べ1万7千982名の患者さんが行いました。リハビリの開始日は入院後平均23日となっています。

— リハビリは
どのように進められますか。
↳骨折の場合、

①手術前

今川 リハビリは手術後に行うイメージがあるかもしれませんが、手術前から実施することもあります。転倒して骨折の可能性がある場合、まずは、X線やCTで状態を確認し、手術が必要か判断します。

手術後の著しい体力低下を防ぐために医師の指示のもとで、手術前にベッドでリハビリを開始します。他にも、糖尿病の方は血糖値のコントロール等のために数日間、調整期間を設けます。

②手術後

手術が行われた後は、医師の指示のもと、「急性期リハビリ」が開始されます。この期間は、廃用症候群の予防が目標となり、早期離床、起立訓練、飲み込む訓練などを行います。起き上がりや筋肉・関節を動かすことから始めます。

リハビリを行う皆さんの共通する目的は「退院して自宅や施設を含んだ地



リハビリの流れ、骨折の場合

術前リハビリ

- 術後の早期回復／手術リスク回避
1～3日程度

※手術スケジュールによっても変動

- ・骨折部以外の筋力強化
- ・日常動作の練習など

手術

急性期リハビリ

- 合併症予防／早期離床／機能低下防止
7～14日程度

- ・起き上がり練習・関節運動
- ・起立練習・歩行練習など

回復期・生活期リハビリ

- 失われた機能の回復と自立支援
15日～60日程度

- ・歩く、トイレ動作、入浴動作
などの生活動作

退院

退院後

自宅でもリハビリが有効です。退院後に、利用できるサービスもあります。

患者さんが通う

- 外来リハビリ
- デイケア

入院・入所

- 短期集中
リハビリ入院
- 介護老人保健
施設へ入所

療法師が訪問

- 訪問リハビリ

域社会で過ごせるようになる」ということですが、その度合いやゴール設定は「一人でトイレに行けるようになりたい」「趣味の登山がまたしたい」など、人によって異なります。本人やご家族の意見をもとに、医師や看護師、相談員、リハビリスタッフなどチームで話し合いながら目標を設定し、定期的に会議を行いながら、リハビリの内容を調整して進めていきます。

③ 患部が安定したら

患部の病状が安定し、ある程度退院の目処がたつと、回復期リハビリ病棟や地域包括ケア病棟などに移り、自宅生活を想定したリハビリの割合を増やしていきます。トイレ動作や着替えなどの訓練を行い、自分で行うことを増やしながら退院を目指します。

入院、外来を含めてリハビリを行える日数は疾患によって決められており、骨折は最大150日、脳血管疾患は180日となっています。

④ 退院後

退院後の患者さんの多くは、入院前の状態と同じではないので、引き続き自宅で運動を行うことが望ましい状態です。

退院時に療法師が自宅での自主的なリハビリの方法をアドバイスします。

また、病院に通ってリハビリを続ける「外来リハビリ」や、介護保険を利用

用した、お住まいに療法士が訪問しリハビリを行う「訪問リハビリ」を利用されることを勧めています。

他にも、医療的サポーターや介護サポーターのある介護老人保健施設で入所や通いでリハビリを行う方法もあります。

― 藤本病院のリハビリの

特長を教えてください

今川 当院は3階に245㎡のリハビリセンターを設け、理学療法士16名、作業療法士3名、言語聴覚士2名、助手2名と充実したスタッフで患者さんのリハビリを支えています。

当院で手術を受けた患者さんの他、他病院やクリニックからの患者さんの入院リハビリも受け入れています。
対応する疾患は、四肢（腕・足）の骨折から変形性関節症、神経疾患のパーキンソン病、脳梗塞や肺炎などの呼吸器疾患、がんまでさまざまです。

2024年度に当院でリハビリを受けた方の主な疾患は、内部障害が72%、運動器疾患が15%、脳血管障害7%、がん6%という結果でした。

藤本病院リハビリテーション科は、早期の日常生活復帰・社会復帰に向け、急性期から回復期、生活期、外来・訪

● 藤本病院リハビリテーション科が

対応している疾患

運動器疾患

腕・足の骨折／神経・筋・靭帯損傷などの外傷疾患／変形性関節症など



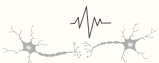
内部疾患

肺炎、COPD、気管支喘息、糖尿病などの代謝性疾患、心疾患、脱水、尿路感染症、腎不全など



神経疾患

パーキンソン病、多発性硬化症、脊髄小脳変性症、筋萎縮性側索硬化症などによる歩行障害、嚥下障害など



脊椎脊髄疾患

頸髄症、脊柱管狭窄症、椎間板ヘルニア、圧迫骨折、脊髄炎、脊髄炎などの術後治療後



脳血管障害

脳梗塞、脳出血、頭部外傷、脳腫瘍、急性脳症などによる運動麻痺、感覚障害、摂食嚥下障害、高次脳機能障害など



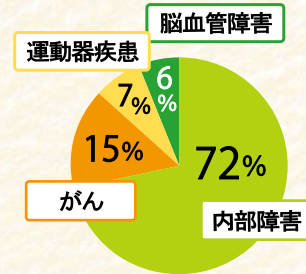
がん

消化器がん、婦人科がんなど



問まで、一貫したリハビリを提供しています。

2024年度 藤本病院 リハビリテーション科の 主な対象疾患



● 2024年度は延べ 17,982 名の方がリハビリを行いました。

— 最後にメッセージをお願いします。

今川 リハビリを受ける方は、痛みや以前のように動けない不安、不満、不快な緊張から、やる気が出なかったり、意欲的になれないことがあると思います。

しかし、リハビリの主体者はあくま

でご本人で、療法士は専門的知識でサポートする並走者です。ケガをする前の状態に「もどす」ことがリハビリの目的ではありません。自身の状態を知り、その上で「自分が望む生活をどうすれば叶えられるのか」を運動による筋力回復や道具で補助しながら、療法士や医師、看護師、介護職員と共に考えて行きます。

また、リハビリは身体だけでなく、心の支えも大切です。ご家族や身近な人の声掛けは患者さんの不安を和らげ、前向きな気持ちにする大きな力になります。「一緒に頑張ろう」「できることが増えたね」など、前向きな声掛けは意欲向上につながります。ご協力をお願いします。

思うようにいかなかったり、落ち込むこともあると思いますが、できないことではなく、できること・できていることに注目して、目標に向かって一緒に頑張っていきましょう。

— ありがとうございます。

次回は、藤本病院で行うリハビリの具体的な内容や1日の流れなどをご紹介いたします。



● リハビリセンター



2025年7月～10月の
イベントを振り返ります。

7月

医療法人一祐会

藤本病院グループ

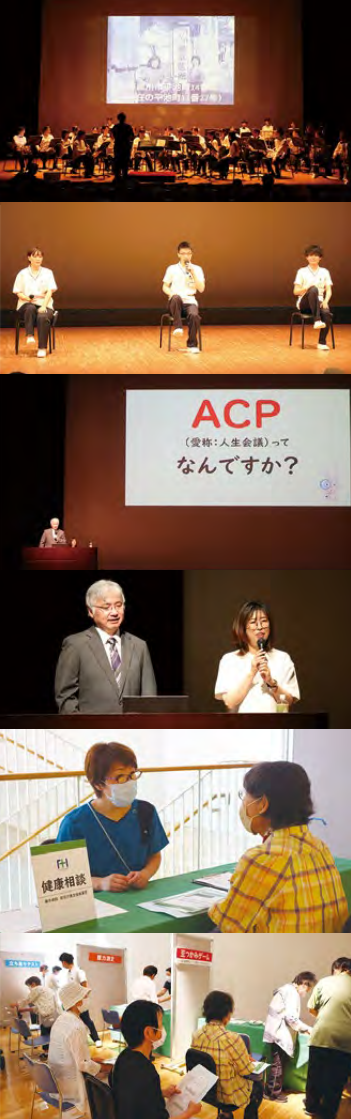
70周年記念イベントを開催

7月12日、藤本病院グループ創業70周年記念イベントをアルカスホール（寝屋川市早子町）で開催しました。コンサート「フジフェス2025」や医療の特別記念講演会に加え、健康コーナーでは多彩な測定を行い、医療や介護の相談ブースを設置。多くの方にご参加いただきました。

コンサートでは大東ウインドオーケストラの演奏に70年を振り返る動画を上映。当法人職員とのコラボ演奏も行われました。医療の特別記念講演会では『ACP入門 人生会議の始め方』の共同著者である西川満則氏と大城京子氏をお招きし、ACPについての概

要や実際の事例をお話いただきました。

ロビーで行われた健康コーナーでは、例年実施している骨密度測定の他に、京都女子大学米浪研究室の協力による「筋肉量測定」や、大阪キリスト教短期大学山崎研究室による「野菜摂取量の測定」といった健康チェック、「握力測定」「立ち座りテスト」などが好評を博しました。その他、看護師や理学療法士、ケアマネジャーによる「相談コーナー」、「豆つかみゲーム」などの体験型ブースも大盛況。1階ではACP（通称、人生会議）をテーマに、「大切にしたいこと」を共有する展示や、マイナ保険証のお得情報と機械の操作方法の展示も行われました。医療書専門の神陵文庫さんによる医療・介護の書籍販売も行われ、地域と医療・介護がつながる温かい一日となりました。



2025年度

TQM活動発表大会を開催



8月23日

「2025年度一祐会TQM活動発表大会」が開催されました。法人全体から7サークルが参加。部署内や異なる部署合同でサークルを作り、職場での課題・問題を改善をテーマに掲げて活動を行い、その成果を発表しました。

■発表サークルと取り組んだ課題

- ▼「年末調整期限内Web提出100%」
(法人管理一部 管理課)
- ▼「続 保管スペースの有効活用」
(法人管理一部 総務課)
- ▼「STODP転倒！大作戦」
(介護老人保健施設ハーモニー)
- ▼「Smart Office Design」
(身近な働き方改革)
- ▼「鳴の響くコール音へ対応できない」
(藤本病院 医事サービス課 地域連携・退院支援課、情報管理課の合同チーム)

▼「サマリー作成の負担を減らせ〜書くから、選ぶへ〜」
(藤本病院リハビリテーション科)

▼「目指せ！定時退勤！(作業時間の短縮)」
(藤本病院健診事業部)

■リハビリテーション科が金賞を受賞

👑金賞 リハビリテーション科「リハズ2025」メンバー

阪口リーダー(チームリーダー)、今川科長、石橋、小池、塩見

👑銀賞 ハーモニー「チームハーモニー」メンバー

本(チームリーダー)、小谷、川畑、久保、南茂、蓮井主任

👑銅賞 管理課「web化し隊」メンバー

井上(チームリーダー)、佐藤課長、後藤リーダー

今回の発表大会では、各職場が抱える課題に真摯に向き合い、実践的な改善策を導き出す姿勢が数多く見られました。金賞、銀賞を受賞した2サークルは11月14・15日に北九州市で行われる全国大会に出場します。



▲web化し隊と藤本理事長



▲チームハーモニーと藤本理事長



▲リハズ2025

敬老会が

開催されました

サービス付き高齢者向け住宅シンフォニーでは、9月15日の「敬老の日」に合わせて敬老会を開催しました。



■食事会からスタート

敬老会の開催に先立ち、食事会が開かれ、事前に希望を尋ねていた「ちらし寿司」「うなぎ」が提供されました。それに続き、80歳以上の方、7名の入居者様に「長寿祝い」の表彰と記念撮影も行われました。



■演奏会では…

表彰に続き、ピアノ、ヴァイオリン、独唱のトリオによる演奏会が開かれました。

藤本病院訪問介護事業所の升也朋子

介護職員がピアノを演奏。ゲストとして招かれた、一祐会・石山愛常務理事がヴァイオリンを、ハーモニイ・老健通所りハビリ科・小寺修平科長が独唱を担当しました。トリオで「上を向いて歩こう」「里の秋」などを披露し、小寺科長はカンツォーネ2曲を独唱。石山常務と升也介護職員によるアベマリアの落着いた演奏を参加者が聞き入りました。

シンフォニーの田中施設長は、「敬老の日の目的は、長年にわたり社会に貢献してきた高齢者を敬うことにあるとされています。今日、表彰させていただいた皆さんは、人生の先輩として素晴らしい方々ばかりです。入居者さん、職員全員でお祝いすることができ、よかったです」と、話していました。



『入退院のご案内』が 新しくなりました



藤本病院事務部医事サービス課は、入院患者さんへ入院時に説明用資料として配布する『入退院のご案内』を全面改訂し、10月1日説明分から使用を始めました。

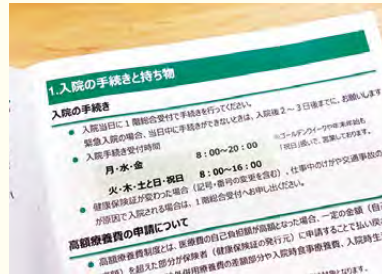
■文字を大きく、読みやすく

これまでの入院案内は文字が小さかったことや、編集を外注していたことから、改訂作業が追い付かず、掲載出来ない情報を別に印刷して挟み込んでいました。

文書やチラシを挟み込む枚数が8枚→10枚となり、患者さんや家族に

とってわかりやすいよう、極力1冊にまとめることになりました。

また、入院患者さんの7割近くが65歳以上であり、本文文字を14ポイントに揃えるとともに、区切りをカラー化することで、読みやすく仕上げました。

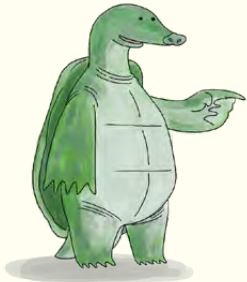


藤本病院ベッドコントロールチームで編集を行いました。主に担当した医事サービス課の宮田可奈子主任は、

「編集に時間がかかりましたが、さまざまな問題や課題を解決することができました。続いて、入院承諾書などの患者さんに署名をいただく文書類のリニューアルを行い、改善を進めていきます」

と、話していました。

『入退院のご案内』は、増刷の都度内容の更新を図っていく予定です。



津田作業療法士、

「望が丘ブランチ」で講演をしました



寝屋川市立

望が丘小学校・

中学校（寝屋

川市打上高塚

町）に併設さ

れている地域

交流スペース

「望が丘ブラン

チ」において、

10月8日、介



に2回事
前申し込み
不要の「ブ
ランチ昼下
がり講座」
を開催して
います。

今回はそ
の講師とし
て、津田作
業療法士が招かれました。

軽い運動をしながら計算やしりとり
などの認知課題を同時に行うコグニサ
イズは、2015年、国立長寿医療
研究センターが開発したもので、その
普及が進められています。



護老人保健施設ハーモニイの津田拓
也作業療法士が、「楽しくやってみよ
う『コグニサイズ』」と題して、講義
を行いました。

昨年、2024

年4月1日
にオープンし
た望が丘ブラ
ンチでは、週



講義を担当した津田作業療法士は、
「認知症を巡る社会的な背景と、認知
症予防のためにできることを伝えたい
と、話していました。

えで、実際にコグニサイズを経験して
いただきました。あらゆる機会を通じ
て、今後もコグニサイズを広めていき
たい」

「ハーモニイー運動会」を開催



介護老人保健施設ハーモニイーでは、10月16・17日の2日間、通所リハビリ（デイケア）の利用者さんを対象に「ハーモニイー運動会」を開催しました。

各日とも約30名が参加しました。

■日頃の運動の成果をみせる機会に

ハーモニイーの通所リハビリでは、毎月一度のペースで、イベントを企画・運営しています。10月に「運動会」を開催しました。季節を感じてもらおうと共に、日頃のリハビリの成果を感じてもらうことが目的です。

午後2時になり、運動会が始まりました。「大玉転がし」「借り物競争」「ピンポン玉送り」「リレー」「玉入れ」が行われました。

いずれの企画も参加者の身体状況を考慮して「選手」を選ぶことに細心の

注意を払っています。

行事委員として、企画と司会を担当した白江正紀作業療法士は、

「利用者さんの身体能力や特性を考慮して、紅組と白組に分けています。どちらかが一方的に勝つてしま

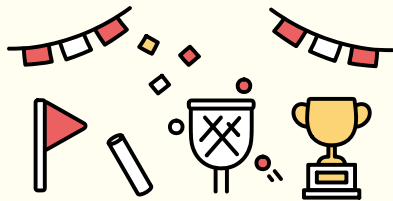
うと苦手意識が芽生えるかもしれない。また、歩くのは苦手でも、人との関わりが得意な人には借り物競争に参加してもらおうなど、本人の得意を發揮できるように対応しました」

「リレーは紅白それぞれ5人1チームで行いました。リレーとネーミングしていますが、5 m先のコーンまで歩き、そこを周って、再び戻って来てタスキを繋げるものです。利用者さんが転倒しないように職員が付き添いました」

と、一人ひとりに合わせた対応を意識していると話しました。リレーでは普段より早く歩く利用者さんもいて、職員も驚いたそうです。白江作業療法士は

「普段とは違う利用者さんの表情をみることができました。これからも利用者さんの健康が維持できるよう、さまざまなプログラムを作り提供していきたい」

と、話していました。



藤本病院では毎年 11 月、ご利用いただく皆さんに、より良いサービスを提供するため、アンケートを実施しています。ご協力をよろしくお願いいたします。

回収したアンケートは集計した後、2026 年 1 月頃を目途に院内にて掲示いたします。

＜＜＜ 藤本病院 外来サービス満足度調査 ＞＞＞

とき 2025 年 11 月 17 日（月）～ 21 日（金）

ところ 藤本病院 1 階（8:45 ～ 11:45）
※オンラインでは上記日程以外もご回答を受け付けています。

対象 2025 年に外来受診を利用された方

回答方法 藤本病院 1 階で配布するアンケート用紙にご回答いただき、会計横のカウンターにございます「アンケートボックス」へお入れください。

オンラインでの
回答はこちらから



藤本病院の外来サービス
について、皆さんの声を
お聞かせください。

外来サービス 満足度調査



実は 病院給食費は 1日約1,200円の赤字です！

1日1人当たりの病院給食費 2025年6月*	
収入 2,070円 病院給食費 入院時食事療養(Ⅰ) (690円×3食)	支出 3,267円 直接経費 食材料費 人件費 水道光熱費 間接経費 厨房機器/配膳車 食器/洗浄機/消毒保管庫 消費税/建築費の減価償却費
1,197円の赤字	

多くの病院が
赤字に苦しむ今
給食費の補てんは
病院の経営に
重くのしかかっています

食事の質を維持するため
病院給食費の
さらなる増額を
政府に求めます



*日本精神科病院協会調べ

意見広告

全日本病院協会で

は、食事の質を維持するため、病院給食費の更なる増額を政府に求めています。

● 藤本病院が加盟する「全日本病院協会」(通称…全日病)は、全国約2500の主に民間病院で構成されている団体です。

● 全日病とともに、日本医療法人協会と日本精神科病院協会は、このほど病院給食費の更なる増額を政府に求める運動をしております。

● 現在、病院給食は1人1食あたり690円と定められています。1人1

日3食分の2070円で、食材料費、人件費、水道光熱費や、設備費を賄わなければならず、ほとんどの病院で病院給食は赤字となっています。

● 昨年2024年度の「診療報酬改定」では、約30年ぶりに1食あたり30円の増額となりましたが、食材料費や光熱費等が値上がりし続け、期中改定として、さらに1食あたり20円が引き上げられました。

● しかし、物価の高騰が続き、1食あたり50円の引き上げでは不足を補うことはできません。病院の持続的な経営をしていく上でも、患者さんのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

アクセサリーで
元気を届ける

Sugar daisy

フォーマルなデザインから遊び心溢れるものまで、豊富なオリジナルア
クセサリー・雑貨が並ぶ『Sugar
daisy』（シュガーデイズ）。今
年11月で7周年を迎えるこのお店は、
藤本病院と同じアドバンスロード商店
街にあります。今回は、店主のフラワー
&アクセサリーデザイナー、佐藤照美
さんにお話を伺いました。

7周年、おめでとうございます。どのような経緯で、この商店街で店を開かれることになったのですか？

佐藤 .. ありがとうございます。



もともと、寝屋川団地でフラワーデザイナーの教室を開催したり、生花店を営んでおりました。

生花店をしながらオリジナルアクセサリーを作っていたのですが、娘が、「それでお店をしてみたら？」と一言。生花店の経営が難しくなってきたこともあり「思い切って、やってみよう！」と店舗を探し始めました。そして、現店舗を見つけ、夫に「取りあえず電話してみたら」と言われ、連絡し御縁が繋がり開店に至りました。

器とても軽やかに挑戦されていますね。
不安はないのでしょうか。

佐藤…周りの友達からも「この年で新しく始めることが怖くなかったの?」とよく聞かれましたが、ダメなときはそれまでですし、挑戦する一択でした。

これまでも、アートフラワーをやることから始まり、次に、作ったお花を飾るためにフラワーデザインを学んで教室を始めた、それを活かして生花店を始めたりと躊躇せず飛び込んできました。

思い切って始めましたが、学生の頃からやっていたバレーボールで培った粘り強さ

のおかげか、一度始めたら本気で取り組み、できるだけ長く続けたいと思っています。

アクセサリーでお店を維持することは難しいですが、何より好きなことなので一歩を思い切れ、努力することができているのかなと思います。

※制作において、こだわりや大切にしていることはありますか？

佐藤：長持ちすること、使いやすいこと、誰もが使えること、つけてワクワクすることでしょうか。

使用している金具は丈夫な日本製のものを使用しています。当店でご購入いただいたものは、ピアスからイヤリングへのパーツ交換や、壊れた際の修理を無料で対応しています。長く愛用していただきたいと思っています。

また、素材はチタン製で、汗などに触れても溶け出しにくく、金属アレルギーが起りにくい素材です。

あるとき「何か反応があればお戻しください」とアレルギーで困っていた方にお勧めしたところ、「問題なく使えました。ずっと我慢していたアクセサ

リーをこれから楽しめます」と喜びの声をいただき、とても嬉しかったことを覚えています。

近年のパーツは開発も進み、とてもかわいくて豊富なデザインで溢れます。パーツ店が出店すると聞けば足を伸ばし、かわいいものがないか探しに行きます。

新しいデザインは創作意欲が湧き、いろいろな組み合わせで本当にワクワクしながら制作しています。作品が手に取った方の元気につながっていると聞くと大変嬉しく、私も少しは社会貢献ができたのかなんて思ったりします。

アクセサリー一つで元気になったり、「雨の日には、傘のピアスを付けよう」など、どんな日も上手に楽しめたりします。皆さんには、その日の気分や天気、季節などでアクセサリーを選んだりと、日常的に気軽に楽しんでもらえたら嬉しいです。

※ありがとうございました。

シュガーデイジーは毎月、ワークショップを開催しています。詳細はお店玄関にある予定表をご確認ください。



ホームページ



Instagram



シュガーデイジー
Sugerdaisy

営業時間 10:00 ~ 19:00

定休日 木曜日

〒572-0838

大阪府寝屋川市八坂町 14-8

☎ 072-811-2287

ポンちゃんニュース！

当法人内の生き物たちの情報をポンちゃんが紹介します。

“めぐる水の池”の クサガメベビー達！

2025年6月に
誕生したベビー



2025年4月に誕生
した先輩ベビー達



クサガメは6月頃に産卵し、2～3ヶ月で孵化しますので、毎年秋には可愛いベビーが誕生しています。また、孵化しても地上に出てこずにそのまま冬眠し、春になって出てくるベビーもいます。しかし、この6月に初めて季節外れのベビーが孵化しました。温暖化の影響なのか、特別なベビーなのかは不明です。それはさておき、6月は産卵ラッシュで砂場のあちこちで産卵動作を確認しました。しかし、毎年出てくるはずの秋ベビーは1匹もいませんでした。こちらも温暖化の影響なのか、ベビーラッシュは来年春になりそうです。

表紙作品の紹介



「なつかしの通学路」
田中 久代

当広報誌は法人内の「絵画部」部員の作品を表紙に使用しています。今号の表紙は、サービス付き高齢者向け住宅シンフォニー事務、田中久代の作品「なつかしの通学路」です。

◆作者のコメント◆

秋が近づくと、故郷の山道を思い出します。私の通学路です。

さくさくと落ち葉を踏みしめて、足元のきれいな落ち葉を拾い集めながら時間を気にすることなく、学校に通った記憶がよみがえってきます。

車や危険な大人を心配しないといけない今の時代の子ども達にもタイムスリップをして、この自然の通学路を味わってほしいと思います。

医療法人一祐会 寝屋川・藤本病院 グループ施設紹介

藤本病院



寝屋川と共に歩み、今年で66年目を迎える病院。産婦人科からスタートし、地域のニーズに合わせて診療科やサービスを増やしてまいりました。地域に必要とされる

病院を目指します。

●産婦人科、内科、循環器内科、消化器内科、外科、消化器外科、整形外科、泌尿器科、麻酔科（岩井洋輔）、リハビリテーション科

●急患24時間対応

●各種健診・人間ドック

●寝屋川市八坂町2-13

（京阪「寝屋川市駅」から徒歩4分）

☎072-1824-1212

サービス付き高齢者向け住宅 シンフォニー



定員34名のサービス付き高齢者向け住宅。入居者さんとゆつくり関わるサービス姿勢が特徴です。

藤本病院と、藤本病院訪問看護ステーションが医療面をバックアップ。

●寝屋川市太秦桜が丘32-36
（京阪バス「三井泰団地」から徒歩3分）

☎072-1396-1908

介護老人保健施設 ハーモニイ



入所定員100名、通所リハビリテーション35名の介護老人保健施設。在宅復帰をサポートするリハビリテーションを実践しております。

ります。

●寝屋川市寝屋2-14-19

（JR学研都市線「星田駅」から徒歩4分）

☎072-1824-2090

藤本病院

訪問看護ステーション



訪問看護、訪問リハビリを提供する看護ステーションです。看護師、理学療法士がご自宅・施設へお伺いし在宅療養をお手伝いします。

寝屋川市とその周

辺の地域へ訪問します。

●寝屋川市八坂町13-18

（京阪「寝屋川市駅」から徒歩4分）

☎072-1824-3232

藤本病院 居宅介護支援事業所



介護が必要となった際の、介護認定の申請手続き、ケアプランの作成、事業者の選定など、満足いく在宅介護をお手伝いいたします。

●寝屋川市八坂町13-19

（京阪「寝屋川市駅」から徒歩4分）

☎072-1811-7010



ありがとう おかげさま 嬉しい縁を 医療でつなぐ

医療法人 一祐会

PON'S 2025 年（発行 2025 年 11 月）

通巻 48 号

発行人 / 藤本明久

企画・取材・編集 / 医療法人一祐会
法人広報企画部

寝屋川・藤本病院グループ

医療法人一祐会

〒 572-0838

大阪府寝屋川市八坂町 2 番 3 号



Instagram で
情報を発信しています。



産婦人科



リハビリ
テーション科



介護老人保健施設
ハーモニー



医療法人
一祐会